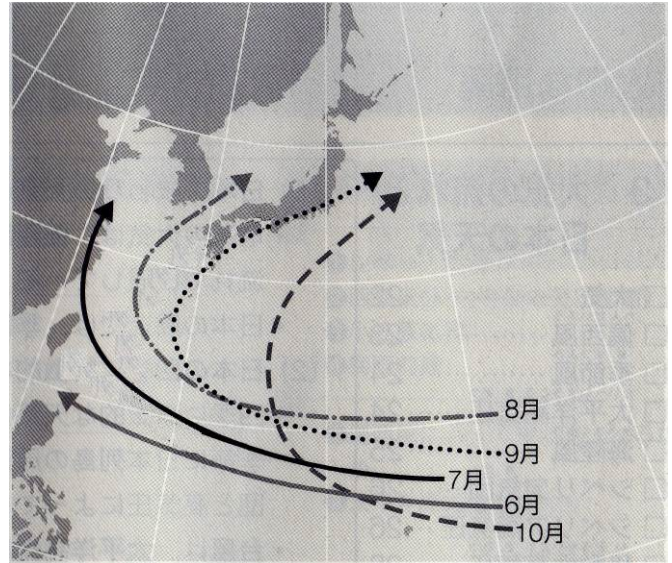
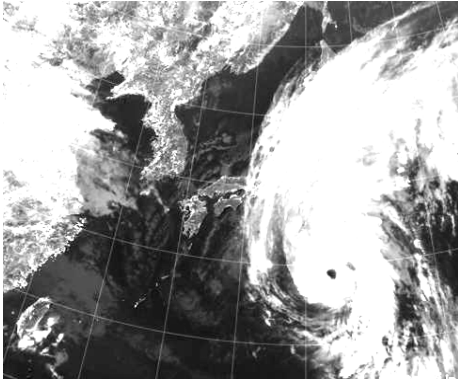


小学校5年生 *単元確認テスト④*		台風の接近
組 番	氏 名	/10点

1 下の雲のようすを表した〔図1〕と台風の月ごとの主な進路を表した〔図2〕を見て答えましょう。

〔図2〕

〔図1〕



(1) 台風が日本に近づくことが多いのはいつごろですか。○をつけましょう。 (2点)

() 春から夏にかけて

(○) 夏から秋にかけて

() 秋から冬にかけて

(2) 次の文は、台風の発生する場所と動き方について説明したものです。()にあてはまる方位を東、西、南、北で書き入れましょう。 (1点×2)

台風は日本の(南)の方で発生し、はじめはやや西に向かい、やがて(北)や東へ向かって進みます。

(3) 台風が近づくと、天気の様子はどうなりますか。あてはまる言葉を□に書き入れましょう。 (1点×2)

台風が近づくと、風は **強く** ふき、雨の量は **多く** なります。

2 台風が近づくと、どのような災害が起これると予想されますか。予想されることを2つ書きましょう。 (2点×2)

大雨で土砂くずれがおこる。(増水により川がはんらんする。) など

強風で建物がこわれる。(木がたおれる。) など

小学校5年生 *単元確認テスト⑤*		実や種子のでき方
組 番	氏 名	/10点

1 アサガオの花のつくりについて答えましょう。

(1) 次の()にあてはまることばや数を [] から選び、書きましょう。 (1点×2)

① めしべの数は(1)本で、先のほうが丸く、もとのほうが(ふくらんで)います。

② おしべの数は(5)本で、先には粉のようなものがついています。

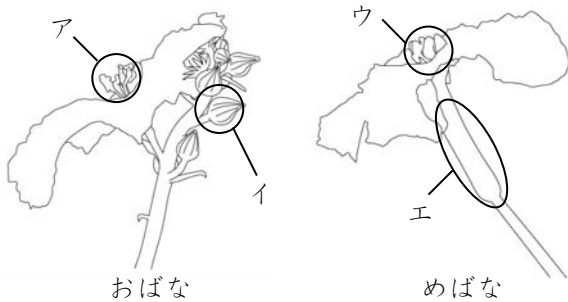
細くなつて	花びら	葉	根
2	がく	1	ふくらんで
			5

(2) 観察するとき、虫めがねを使います。虫めがねを使うとき、どんなことに注意すればよいですか。 (1点)

・直接、太陽を見ない。
・光を集めるとあつくなるので気をつける。など



2 ヘチマの実ができるようすについて答えましょう。



(1) 実になるのは、ア、イ、ウ、エのどの部分ですか。 (1点) エ

(2) 実ができるためには、どんなことが必要ですか。()にあてはまることばを書きましょう。 (全正1点)

(めしべ)の先に(花粉)がつくことが必要

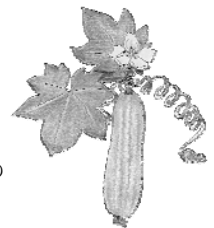
(3) (2)のことを何というでしょう。 (1点)

受粉

3 花粉のはたらきを調べるために、ヘチマのめばながつぼみのときにふくろをかぶせたものをいくつか用意しました。

(1) つぼみのときにふくろをかぶせるのはなぜでしょう。 (1点)

花がさいてしまうと花粉がついてしまうから。



(2) 花がさいたとき、花がさいた半分のヘチマにはふくろをかぶせておき、残りの半分のヘチマはふくろを外し、めしべにおしべの花粉をつけました。

① ふくろを外し、めしべにおしべの花粉をつけたあと、そのふくろをどうすればよいでしょう。 (1点)

条件を同じにするために、またふくろをかぶせる。

② 何日かすると、実になる花とならない花がありました。実をつけたのは、ふくろをかぶせたままにしたものと、ふくろを外し、めしべにおしべの花粉をつけたもののどちらでしょう。 (1点)

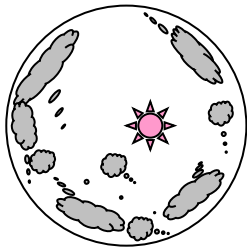
ふくろを外し、めしべにおしべの花粉をつけたもの。

(3) 野菜やくだものなどをさいばいしている温室では、ミツバチの巣箱を置いています。それはなぜでしょう。 (1点)

ミツバチが(花のみつを吸うときに)、花粉をめしべにつけてくれるから。

小学校5年生 *単元確認テスト⑥*		雲と天気の変化
組 番	氏 名	/10点

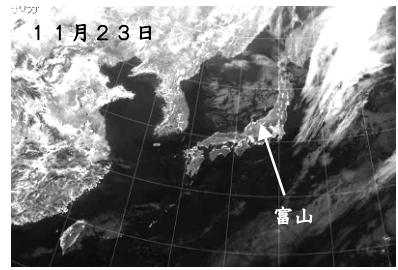
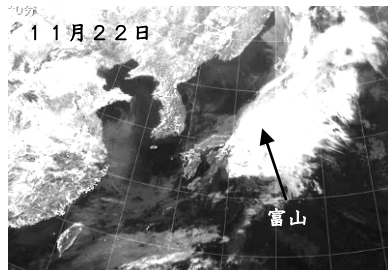
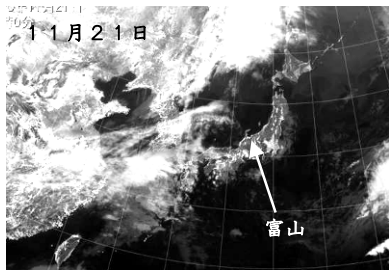
1 晴れとくもりは、空全体の雲の量で決めています。



特別なレンズで空全体を写したもの

- (1) つぎの () にあてはまる数を書きましょう。 (1点)
 ・目で見た空全体の広さを10としたとき、雲のしめる量が、(9) から (10) のときはくもりになります。
- (2) 雲と天気の関係について、正しいものに○をつけましょう。 (1点)
- () 雲がまったくないときだけが晴れである。
 () 太陽が雲にかくれると必ず雨がふる。
 () 雲の下では必ず雨がふっている。
 (○) 雲の動きや量で、ある程度、天気が予想できる。

2 11月21日から23日までの気象情報から日本付近の天気について調べます。



- (1) 写真の気象情報を何というでしょう。 (1点) 雲画像
- (2) 雲はどのように動いているでしょう。() にあてはまる方位(方角)を書きましょう。 (全正1点)
 ・雲はおよそ (西) から (東) の方角に動いている。
- (3) 11月21日、22日、23日の富山の天気は、晴れか雨のどちらでしょう。 (全正1点)
 11月21日 (晴れ) 11月22日 (雨) 11月23日 (晴れ)
- (4) 11月24日の富山の天気は、晴れ・くもり・雨のどれか、予報しましょう。 (1点)
 ・11月24日の天気は (晴れ)
- (5) (1)の気象情報以外に、天気の変化を知るための情報には、どのようなものがありますか。
アメダスの降雨情報、地上の観測所の情報など (1点)
- (6) 「西の空に夕焼けが見られたら次の日は晴れ」といわれているわけを説明しましょう。
雲は、西から東に動いており、前日、西の空が晴れて夕焼けが見られれば、次の日も雲がなく晴れることが多いから。 (1点)
- (7) 2枚の写真は、どちらも雨をふらす雲ですが、雨のふり方にちがいががあります。() のことばを○でかこみ、ふり方のとくちょうについての文章を完成させましょう。 (1点×2)



雨のふる範囲はせまく、短時間に (多量)、少量)の雨がふるときがある。

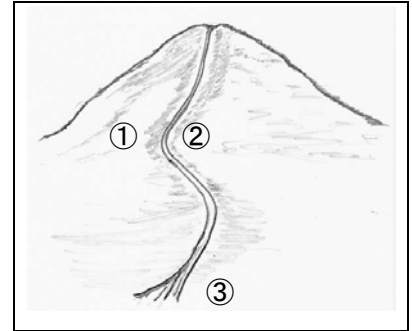


広い範囲に弱い雨が (長い)、短い)時間、ふることが多い。

小学校5年生 *単元確認テスト⑦*		流れる水のはたらき
組番	氏名	/10点

1 右の図のように、土と砂で山を作り、山の頂上から水を流しました。表は、そのとき観察したことをまとめたものです。

観察した場所	流れる水の様子	土や砂の様子
① 曲がっている外側	速く流れている	(イ)
② 曲がっている内側	①よりも (ア)	(ウ)
③ 山の下の方の平らな場所	ゆるやかに流れている。	土や砂がたくさん積もっている。



(1) 表の中の (ア) には、「速い」「おそい」のうちどのことばを入れたらよいですか。 (1点)

おそい

(2) つぎの2つの文は、表の中の (イ) (ウ) のどこに書いたらよいですか。次の に、イかウの記号を書きなさい。 (全正1点)

「土や砂が積もっている。」 →

「岸がけずられている。」 →

(3) 流れる水が、地面をけずるはたらきを何といいますか。 (1点)

(4) 流れる水が、土や石を運ぶはたらきを何といいますか。 (1点)

(5) 川で流されてきた土や石を積もらせるはたらきを何といいますか。 (1点)

2 学校の近くを流れる川を上流から下流まで、順に観察して写真にとりました。



(1) アの写真は、どのあたりを流れる川の様子ですか。次の中からえらんで () に○を書きなさい。 (1点)

() 山の中 (○) 平地に流れ出たあたり () 平地

(2) 観察の途中で「丸みのある直径30cmくらいの大きさの石」がたくさんある場所がありました。

① ア～ウのどの場所に多くありますか。 (1点)

② 石に丸みがあるのはどうしてですか。 (1点)

ア

水に流されるときに角がけずられたから。

3 大雨がふったときの川の変化について調べました。

(1) 川に流れる「水の量」と「速さ」はどうなりますか。 (1点)

水の量	ふえる	速さ	はやくなる
-----	-----	----	-------

(2) 大雨のときに、川の水による災害をふせぐためにどのようにふうがされていますか。 (1点)

・てい防をつくる。 ・ダムをつくる。
・ブロック(テトラポット)を置く。 など

